# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

59-086997

(43) Date of publication of application: 19.05.1984

(51)Int.CI.

HO4R

// H04R 9/06 H04R 31/00

(21)Application number : **57-196975** 

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO

LTD

(22) Date of filing:

10.11.1982

(72)Inventor: MORI YOSHIHIRO

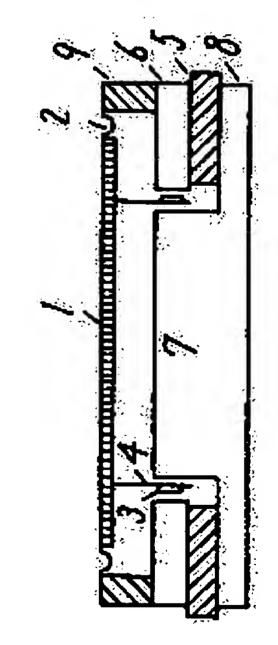
MARUNO YOSHIAKI TAKEUCHI HIROSHI

## (54) BOBBIN FOR LOUDSPEAKER AND ITS MANUFACTURE

### (57)Abstract:

PURPOSE: To obtain a light bobbin having high rigidity and heat resistance by forming the bobbin from only aluminum oxide.

CONSTITUTION: A voice coil bobbin of a plate loudspeaker for a high-pitched sound is formed with only aluminum oxide. As for this manufacturing method, for instance, an aluminum oxide sol of 5% conc. and a solution of polyvinyl alcohol of 5% conc. are mixed to obtain a weight ratio of the aluminum oxide and the polyvinyl alcohol to be 1:3, are charged into a mold and are dried. Subsequently, an obtained cylindrical one is cut to prescribed length, and is burned for two hours at 1,200°C in the air. This bobbin has smaller density than that of aluminum, but has larger Young's modulus to



make it lighter than the aluminum bobbin and to increase its heat resistance.

#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

19 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

## ⑩公開特許公報(A)

昭59—86997

©Int. Cl.<sup>3</sup> H 04 R 9/04 #H 04 R 9/06 31/00 識別記号 101 庁内整理番号 6733~5 D 6733—5 D 6733—5 D ❸公開 昭和59年(1984)5月19日

発明の数 2 審査請求 未請求

(全 3 頁)

砂スピーカ用ポピンおよびその製造方法

创特

頁 昭57—196975

②出

图57(1982)11月10日

郊発 明 者 森美裕

門真市大字門真1006番地松下電

器產業株式会社內

②発 明 者 丸野袋明

門其市大字門真1006番地松下電 器產業株式会社內

多発明 者 竹内寬

門貨市大字門真1006番地松下電

器產業株式会社內

の出 願 人 松下電器産業株式会社

門真市大字門真1006番地

79代 理 人 弁理士 中尾敏男 外1名

明想

1、発明の名称

スピーカ用ポピンタよびその製造方法

- 2、特許額求の範囲
  - (4) 酸化アルミニウムのみよりなるスピーカ用ば ピンo
  - ② 酸化アルミニウムソルと水溶性の高分子材料 の混合物を巡認可した後に誘惑することを特徴と するスピーカ用ポピンの製造方法。
- 3、発明の詳細な説明

遊號上の利用分野

本発射はポイスコイルポピンや接合コーン等の スピーカ用ポピンとその製造方法に関するもので ある。

従来例の構成とその問題点

ボビンはポイスコイルからの力を忠実に抵勵級に伝える励ををすると共にボイスコイルを支持し、 祖助系の一部を構成している。このため、ポイス コイルポビンにはオング率が高いこと、曲げ開生 が高いことが要求される。また振動系重量を下げ、 ギャップを狭くしてスピーカとしての能率を上げるために軽く、薄いことも望まれている。以上のとからが低いとしては従来から軽強で加工色が 良い紙が使用されたが、スピーカをどのが 性を向上させるため、高音形然での金属である。 とにはヤングをが使われている。しかしておどが からずされたる次をあが流れるのをよりを がいっとなどればならず、厚さと気が ないる。またはないないない。 ないまないれるのではないない。 ないまないれるのではないない。 ないたないれるのではないない。 ないたないれるのではないない。 ないたないれるのではないない。 ないたないればならず、厚さと、気にないている。 とになる。またはれている。 とれたるのないないのの。 とれたるのないないないない。 とれたるのないないないない。 とれたるのないないないる。

発明の目的

本発明の自的は、弾性率のが火きく、溢別的である酸化アルミニウムを円筒形に収形することで、 軽量で高剛性のポピンとし、高能率、低電、高耐 入力のスピーカ用のポピンを提供することにある。

発明の模成

本張明は、歴化アルミニクムゾルと水溶性の高